

ふ・れあい

Human♥Communication

2019
5月・春号

Vol.34

人と心に響き合う

清恵会グループ広報誌

FREE

ご自由にお持ちください



こどものアレルギー

花粉症と食物アレルギー

こころ・カラダ・暮らし

運動を継続して行い、筋力を維持・向上させて、健康を保ちましょう。





特集

こどものアレルギー

花粉症と食物アレルギー

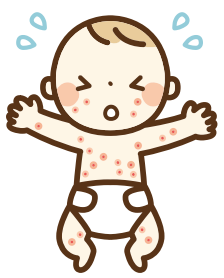
アレルギーによる病気はさまざまですが、今回は、子どもの花粉症と食物アレルギーについてお話しします。

清恵会病院 院長 森信若葉

アレルギーって？

人間の体には、体内に入ってきた細菌やウイルスなどの異物を攻撃し、排除しようとする仕組みが備わっています。それを免疫といいます。本来は私たちの体を守るための防御システムですが、ときに過剰に反応し、自己の組織にも障害を及ぼすことがあります。それがアレルギーです。そして、アレルギーの原因となる物質をアレルギーといいます。

アレルギーが引き起こす代表的な症状としては、じんましん、湿疹、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、涙目、せき、息切れなどで、特に激しいアレルギー症状はアナフィラキシーと呼ばれ、血圧低下や意識障害を起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。



主なアレルギーの種類

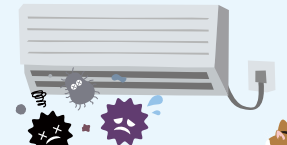
吸入性アレルギー
(吸い込むもの)



ダニ



花粉



カビ・ホコリ

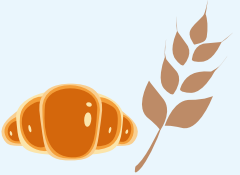


動物の毛

食物性アレルギー
(食べるもの)



牛乳



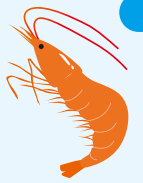
小麦



落花生



卵



えび

接触性アレルギー
(触れるもの)



衣類など

石けんや洗剤、化粧品など



時計・アクセサリーなど



植物など

増加・低年齢化する 国民病

先のスギやヒノキが広く知られていますが、その他にも初夏のオオアワガエリ、秋のブタクサ、ヨモギなどの花粉があり、日本では60種類以上の植物が花粉症を引き起こすといわれています。1、2月はまだ寒い冬ですが、花粉症の人にとっては、そろそろ花粉の飛散時期や飛散量が心配になる時期なのです。

すぐに症状が 現れるタイプと遅れて 症状が現れるタイプ

- アレルギー性鼻炎
(通年性鼻炎、花粉症)
- アレルギー性結膜炎
- 食物アレルギー
- 気管支ぜんそく
- アトピー性皮膚炎
- 接触皮膚炎
- その他

アレルギーは、その反応の仕組みからI型〜IV型の4つに分類されますが、その中で主なアレルギー疾患はI型アレルギーが関与しています。I型アレルギーは即時性とも呼ばれ、アレルギーの影響

冬は 花粉が気になる季節？

花粉症もアレルギー疾患の一種です。ご存じの通り、植物の花粉が原因となつて起こります。症状としては、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどのアレルギー性鼻炎や目のかゆみ、目の充血、涙目（流涙症）などのアレルギー性結膜炎が多く見られます。

花粉症のアレルゲンとしては春

花粉症の人と、そうでない人がいることからわかるように、花粉を吸い込んだからといって直ちに花粉症になるわけではありません。アレルギー素因を持った人の体内に花粉が入ると、花粉に対応するための抗体（IgE抗体）ができます。そして数年から数十年、花粉を取り込み続けると抗体が十分な量になり、その後、花粉が体内に入ってくるとIgE抗体との反応によってヒスタミンなどの化学伝達物質が誘導されて、花粉症を発症します。近年は花粉の飛ぶ量が増えているため抗体が十分な量になるまでの期間が短くなり、それが小さな子どもでも花粉症にかかるようになった要因の一つとされています。

まず、防御が挙げられます。マスクやゴーグルを着用し、外から帰ったら手洗い、洗顔、うがいをするのが肝心です。次に薬物療法があります。抗ヒスタミン薬や抗ロイコトリエン薬の内服、点鼻薬や点眼薬の使用などです。そして、これらの治療法で症状の改善が見られない場合、手術療法を行うこともあります。鼻粘膜の一部を焼灼する方法やアレルギーに関連する神経の切除術など、数種類の手術があります。もう一つ、「アレルギー免疫療法」という治療法があります。そのうちの「舌下免疫療法」は、これまで12歳以上が対象でしたが、2018年に厚生労働省が適用対象を拡大し、5歳からこの治療が受けられるようになりました。

花粉症の主な治療方法

ダニ、ヨモギ、イネなどの花粉のエキスを刺激して反応をみます。15分ほどで反応が出て、皮膚が赤く大きく腫れれば、その花粉がアレルギーとわかります。④血中抗原特異的IgE抗体検査 Ⅱ血液検査でアレルギーに対する抗体を明らかにします。

5歳から可能になった「舌下免疫療法(アレルギー免疫療法)」

アレルギー免疫療法とは、アレルギー症状を引き起こすアレルギーをアえて体内に投与し、根本的な体質改善を目指す治療法です。治療は長期にわたるため根気が必要ですが、正しく継続すればアレルギー症状の改善が期待できます。

舌下免疫療法の進め方

- 舌の下に薬を入れて、定められた時間保持します。(その後5分間、飲食やうがいは控えます。)
- スギ花粉が飛んでいない時期も含めて毎日、1日1回服用します。(初回は医療機関で医師の監督のもとに服用、2回目からは自宅で服用。)
- 少量から始めて、慣れれば決められた量を数年間にわたって服用します。(3年以上が推奨されています。また、定期的に受診も必要です。)

※薬は、スギ花粉を抽出してつくられた錠剤です。従って、現時点ではスギ花粉以外の花粉症には効果がありません。

主な副作用 ●舌の下や口の中の腫れ、口内炎、かゆみ、不快感 ●唇の腫れ ●咽喉(のど)のかゆみ、刺激感、不快感 ●耳のかゆみ ●頭痛 など

重大な副作用 ●ショック ●アナフィラキシー

舌下免疫療法はスギ花粉症だけでなく、ダニによるアレルギー性鼻炎に対しても行われています。

花粉症かな？

くしゃみや鼻水が続けて出る。子どもの場合は鼻づまりも多い。



鼻水が透明でサラサラしている。子ども場合はネバネバしていることもある。

目の周りがかゆい。子どもの場合は目をよくこするなどの行為が見られる。



鼻がむずむずする。子どもの場合は鼻をこすったり、幼児などは鼻の下を伸ばしたり縮めたりといった行為も見られる。



以上の症状が外出時に強く出る。

発熱はない。

毎年、同じ時期に症状が出る。



日本における花粉症の患者数は、正確にはわかっていません。環境省「花粉症環境保健マニュアル2014」によると、全国の耳鼻咽喉科医とその家族を対象とした2008年(1~4月)の鼻アレルギーの全国疫学調査で、アレルギー性鼻炎全体の有病率が39.4%、花粉症全体の有病率が29.8%、スギ花粉症の有病率が26.5%だったそうです。1998年にも同様の調査が実施されており、スギ花粉症の有病率が10年間で約10%増加したといえます。2008年の調査から10年が過ぎた今、花粉症は国民病とまで呼ばれています。

子どももかかります

小さな子どもは、自分の病状を的確に捉えることも伝えることもできません。鼻づまりや目のかゆみなどを自分で訴えることはできませんが、機嫌が悪くなった、寝つきにくくなった、あるいは不快そうな顔の表情やしぐさに表れることが多いため、迅速に適切な処置を施してあげるには、保護者の日頃の観察が大切です。また、年長児や中・高校生の場合でも、花粉症によって睡眠不足になったり、季節的に受験勉強に影響したりもしますから、早めに対処することが肝心です。

何科にいったらいいの？

お子さんが花粉症かもしれないと思ったら、小児科か耳鼻咽喉科で受診してください。問診・診察の後、次に挙げる検査のいずれかによって花粉症かどうかを診断します。

花粉症の主な検査方法

①鼻汁好酸球検査 Ⅱ鼻汁に含まれる好酸球という血球を調べます。

②鼻粘膜誘発テスト Ⅱ鼻の粘膜に花粉をつけ、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの反応の有無によって確認します。

③皮膚反応検査 Ⅱ皮膚をスギ、

子どもに多い 食物アレルギー

スギ花粉が花粉症を引き起こすように、特定の食物を食べるとアレルギー症状を起こすのが食物アレルギーです。食べる以外に、食物が皮膚に付着しても起こることがあります。赤ちゃんから大人まで幅広い年齢層で発症し、最も患者数が多いのは0～1歳児ですが、その大多数は成長や対処とともに改善していきます。一方、食物アレルギー全体としては増加傾向にあり、幼児や児童の患者数も増えています。最近では、お弁当のおかずや遠足のおやつ交換を禁止している幼稚園・小学校も多いようです。

食物アレルギーの症状

多くの場合、食物を食べて数分から数時間以内に症状が現れる即時型です。じんましんや湿疹など皮膚に現れる症状から、目のかゆみ、まぶたの腫れ、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、せき、喉の痛み、腹痛、下痢、嘔吐など多岐にわたります。アナフィラキシーを起こし、血圧低下、意識障害、呼吸困難などに陥ることもあります。

食物アレルギーを引き起こしやすいとされる食品

過去の健康危害などの程度や頻度を考慮し、厚生労働省令によつて左記の7品目に原材料の表示が義務付けられ、また、20品目に表示が奨励されています。

特定原材料等

〈表示義務7品目〉



〈表示を奨励20品目〉

いくら、キウイフルーツ、くるみ、大豆、カシューナッツ、バナナ、やまいも、もも、りんご、さば、ごま、さけ、いか、鶏肉、ゼラチン、豚肉、オレンジ、牛肉、あわび、まつたけ

原因となる食物を 食べない治療法

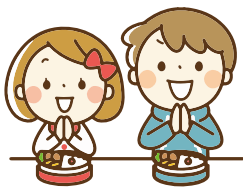
食物アレルギーの治療は、原因となる食物を特定し、その食物を食べない「食物除去」が基本です。ただし、特に成長著しい子どもの場合、除去した食物の栄養を別の食物で補うなど、食事をつとめて考える必要があります。従って、患者やご家族の判断ではなく、専門医の診断と指導に基づいて必要最小限の食物だけを除去し、かつ、栄養バランスの良い食事をとることが大切です。また、原因となる食物をうつかり口にして症状が出た場合には、速やかに適切に対処することが重要であることはいまでもなく、重篤なアナフィラキシーに対する備えも、もちろん専門医と相談することが必要です。

そもそも、食物アレルギーは他のアレルギー疾患と違い、自らの「食べる」という行為で起こるため、患者本人やご家族が経験値から自己診断しているケースが少なからず見受けられます。その診断は確かに合っていることもあります。思いつきや間違っていることもあるのです。食物アレル

原因となる食物を 食べる治療法

ギーの正確な診断は、専門医でも決して簡単な作業ではありません。

これまで食物アレルギーの治療といえば、前述の通り、食物除去を行いながら定期的に検査をし、時期がきたら負荷試験を実施して食べられるようになったかを確認するというのが基本であり、それは現在も変わりません。しかし、最近ではアレルギーの原因となる食物をあえて口にすると、経口免疫療法という治療法も行われています。少量から始めて徐々に食べる量を増やしていく、最終的に食べられるようにするというものです。が、この治療法には危険性を伴います。アナフィラキシーを起こし、生命にかかわる場合もあります。経口免疫療法は医師の診断と指導に基づく医療行為であり、素人判断で行つては絶対にいけません。



清恵会病院・小児科では

子どもが増えているとされるアレルギー疾患ですが、乳児期に発症した食物アレルギーは、成長とともに（自然）寛解するケースが多く見られます。花粉症も、舌下免疫療法が5歳から受けられるようになりました。焦らず、じっくりと治療に取り組むことが大切です。お子さまのアレルギーについて何かご心配があれば、清恵会病院の小児科へお気軽にご相談ください。

清恵会病院の小児科では、アレルギー疾患はもとより、小児科疾患全般を診療しています。感染症、ぜんそく、けいれんなどの急性疾患の診療はもちろんのこと、発達障害、神経疾患、心疾患、腎疾患、夜尿症、低身長などの専門診療も行っています。各種の診療科を併設しているため、外科、耳鼻科、皮膚科などと連携したチーム医療を実践しているのが、当院小児科の特長の一つです。

平日の夜間と土曜日・日曜日は救急外来で小児科医が診

森 信 若 葉

清恵会病院 院長

1989年、大阪医科大学卒業。同年、大阪医科大学附属病院小児科へ入局。2000年より清恵会病院小児科勤務。2010年、清恵会病院院長補佐・地域医療連携部長。2018年、清恵会病院院長に就任。医学博士。日本小児科学会専門医。



医心 伝心

医の最前線から
第三十三回



堀内 剛
清恵会病院 小児科 医長

2007年、大阪市立大学医学部卒業。
2009年、同初期研修終了。
2009年、東京都立墨東病院小児科。
2011年、大阪医科大学小児科。
2011年、清恵会病院小児科。

子どもたちの健康を守る責任があります

夜尿症や 内分泌疾患を専門診療

清恵会病院小児科の診療は、大きく分けると病棟と外来の二つがあり、さらに外来には一般と専門があります。私は専門外来の医師として、夜尿・内分泌の診療を担当しています。夜尿症は小学生以上を対象に診療し、内分泌疾患は主に成長ホルモン分泌不全性低身長症、甲状腺疾患を診療しています。



患者様と心で接すること

によるものですが、中には成長ホルモンが分泌していなかったり、染色体や骨の病気が原因の場合もあるため、当院では身体診察、一般検査に加えて、精密検査を受けていただくことも可能です。その結果、これまで数十名の患者様が成長ホルモン治療を開始しました。精密検査には2泊3日の入院が必要ですが、夏休みを利用するなど臨機応変に対応しています。まずは、ご相談ください。

少子高齢化が進行するわが国において、子どもはますます大切な存在となり、子どもたちの健康を守る私たち小児科医は、これまで以上に大きな社会的責任を感じています。ですから私たちは、常に最新の医療知識を学び、技術を磨き、日々の診療

「医者の不養生」と いわれないために

に生かすよう努めています。近年、AI（人工知能）技術の進化が目覚ましく、将来、さまざまな仕事がAIに取って代わられるだろうといわれています。医療職も例外ではありません。しかしAIは、病気を診ることはできません。人間を診ることはできないのでしょうか――。医療技術が進歩すればするほど、患者様と心で接することを忘れてはいけなと感じます。

休日や空いた時間を見つけては、ロードバイクでサイクリングをしています。無心でペダルを踏み込んでいると、真冬でも汗がにじみます。季節の変化を肌で感じます。残念ながら、走り終えた後は心が軽くなっています。

Nurse Face

ナース・フェイス

私の看護、私の思い

患者様と想いをひとつにしてリハビリをサポート

私は、清恵会三宝病院の回復期リハビリテーション病棟で看護師として勤務しています。育児に専念していた12年間のブランクを経て、外来で6年間パートとして勤務した後、正職員になりました。そして1年半後に今の病棟へ移り、ようやく1年が過ぎました。回復期リハビリテーション病棟では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士と、さまざまなスタッフがリハビリに関わり、患者様の機能回復に向けて訓練を行っています。当初の私といえばスタッフの多さに圧倒され、聞き慣れない専門用語に不安も覚えました。が、先輩たちが優しく教えてくださり、病棟の雰囲気も良く、今は毎日たくさんの事を学んでいます。

病気や骨折などの急性期治療を終えて入院される患者様には、まひや痛みなどの症状があります。病気に対する不安をお持ちの方も多いため、できる限り話し相手になり、精神的な支えになりたいと思っています。リハビリが進み、スプーンを使つての食事やトイレでの排泄ができるようになると、自分のことのようにうれしくなります。また、患者様の日々の変化をご家



石川 祥子
清恵会三宝病院 3A病棟 看護師

族に丁寧に伝えることで、信頼関係を築き、回復とともに喜びたいと願っています。

患者様は皆、「ああ疲れた」といいながらも一生懸命リハビリテーションに取り組んでいらつしやいます。歩行訓練での真剣な表情からは、早く良くなりたいという思いが痛いほど伝わってきます。三宝病院では医師、看護師、リハビリスタッフ、医療相談員が定期カンファレンスを行い、常に情報を共有しています。患者様が順調に回復し、退院して新しい生活を元気に過ごしていただけるよう、私たちも一生懸命サポートしていきます。

こころ・カラダ・暮らし

運動を継続して行い、筋力を維持・向上させて、健康を保ちましょう。

三宝病院 理学療法科 主任 中西 信敬

最近、国の施策やマスコミなどの影響もあり、健康への意識、運動に対する関心が高まっています。公園などで散歩や運動をしたり、スポーツジムなどに通う人が増えているようです。

年齢を重ねると筋力が低下するの？

年齢を重ねると、特に瞬発力（とっさの時に働く筋力）や平衡性（バランス）、そして特に男性は柔軟性が低下してしまいます。瞬発力の低下は、とっさに動いたときに支える足が踏ん張りきれずに転倒してしまったりと、バランスにも大きく関係します。転びやすくなると外出が臆病になり、閉じこもりがちになり、さらに活動機会が減って、体力の低下を招く悪循環に陥りかねません。

カラダのどこの筋力が低下するの？

座る、立つ、歩く、階段を上るなど、体を支える筋肉（お尻まわり、太ももの前、ふくらはぎの筋肉など）が低下するといわれています。逆に、腕などは比較的、筋力が低下しにくいといわれます。

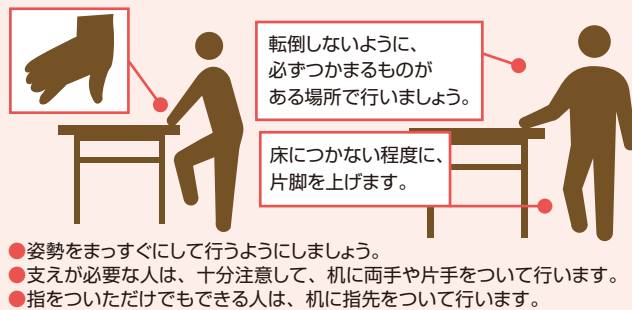
どんな運動がおすすめなの？

高齢の方が筋力向上のために行う運動は、終わった後に「ややきつい」と感じるくらいの負荷が推奨されています。もちろん、なにより大事なことは継続して運動を続けることです。

今回は、継続して運動しやすい「ロコトレ（ロコモーショントレーニング）」をご紹介します。ロコトレとは、ロコモティブシンドローム（運動器症候群：日本整形外科学会が提唱）を予防する運動のこと。無理をせず自分のペースで行ってみましょう。

バランス能力をつけるロコトレ「片脚立ち」

左右1分間ずつ、1日3回行いましょう。



下肢筋力をつけるロコトレ「スクワット」

深呼吸をするペースで、5～6回繰り返します。
1日3回行いましょう。



（ロコモチャレンジ!HPより <https://locomo-joa.jp/check/locotre/>）

いのち
生命をまもる 医療をつなぐ

地域医療ネットワーク

清恵会病院と共に地域の医療を支え合う
医院・クリニックをご紹介します。

何でも相談できるかかりつけ医として

医療法人 **岩本診療所** 堺市北区百舌鳥梅北町3-125-292
☎072-259-1000

- 診療科目／内科、小児科、リウマチ内科、皮膚科、神経内科
- 診療時間／月～土 9:00～12:30(水曜は12:00まで) 月・火・金 14:00～16:30
- 休 診 日／水・木・土の午後、日曜、祝日
- 開 院 年／1974年
- ホームページ／<http://www.iwamoto-shin.com>



育児相談や女性特有の悩みも

当院の診療科目は内科、小児科、リウマチ内科、皮膚科、神経内科ですが、私の義父でもある前院長の考え方を受け継ぎ、できる限り診療科目にとらわれることなく、何でも相談できる地域のかかりつけ医として、皆さまの相談医になりたいと思っています。少しでも体のどこかに痛みや違和感、健康に対する不安などがあれば、ぜひ一度ご来院ください。

私自身が子育てを経験した女性医師であることから、お子さまの体調はもちろん、育児相談や女性特有の悩みなどもじっくりとお話を伺った上で、適切に対応したいと考えています。

他の医療機関との連携

現代は診療科目の細分化、医療の専門特化が進んでいます。やはり当院が目指すのは、どのような分野でもまずは相談窓口になれる近所のかかりつけ医です。もちろん当院での診療が困難と判断した場合は、患者様の症状やご要望に応じて適切な医療機関や専門医をご紹介します。



院長の岩本直美先生とスタッフの皆さん

清恵会病院とのかかわり

専門的な診療を必要とする患者様や救急の患者様を受け入れていただくなど、いつも迅速かつ丁寧にご対応いただき感謝しています。送迎バスなどもあるため、患者様にも勧めやすく、また、ご紹介した患者様の報告書も詳細に書かれているため安心できます。

今後も、さらに病診連携を密にして、微力ながらも地域医療に貢献させていただきたいと思っています。

ます。来院してくださった方が最後には笑顔で元気になれるよう、さまざまな形でサポートいたします。

コニカミノルタ 社内見学会

清恵会第二医療専門学院 放射線技師科

清恵会第二医療専門学院の放射線技師科では、臨床実習を目前に控えた1部2年生、2部3年生を対象に、コニカミノルタ株式会社にご協力いただき、社内見学会を毎年開催しています。

現在、多くの医療機関が、X線写真をはじめとした医用画像を旧来のフィルムではなくコンピュータ上で管理しています。そこで、今回の社内見学会では、アナログからデジタルへ移行する背景や歴史、デジタル化が患者様にどのようなメリットをもたらすか、といったお話を伺いました。また、ショールームでは、検査に使用する実機に触れながら説明を伺いました。

診療放射線技師免許を取得するためには、実にさまざまな知識が必要ですが、座学だけでは想像し難い領域も少なくありません。こうして学生たちが本物の検査装置に触れ、操作を体験することで、診療放射線技師という仕事の魅力や責任を実感する良い機会になったと考えます。



検査装置の操作体験

清恵会第二医療専門学院では、専門学校だからこそできる教育を、今の時代に合ったカリキュラムを提案し続けています。時代が変われば、医療人に求められる知識や技術も変わります。今回のような課外活動を通して、学生たちが可能な限り実臨床に触れる機会を創出し今、何をどのように学ぶべきか、自ら考え実践する力を身につけてほしいと考えています。常に自己研鑽を怠らず、個々の患者様にとって最適な医療を迫り続けられる診療放射線技師を一人でも多く輩出できるよう、私たちも最善な医療教育を追い求めていきます。



医用画像の歴史などを伺いました



ショールーム

フットケアの大切さについて

清恵会三宝病院 2A病棟
副院長 新垣 さと子

清恵会三宝病院にはリハビリ、透析、療養を目的とした患者様が入院されています。糖尿病を患っている患者様も多く、壊疽（えそ…皮膚や皮下の組織が死滅して、黒色や暗褐色に変色する状態）を起こすと、足や指を切断しなければならない場合もあります。

このような足病変は、日常生活で足をぶついたり、足に合わない靴を履き続けるなど、ささ

いなことからも発症します。透析治療を受けている患者様や糖尿病の患者様は、神経障害や視力障害などにより、傷を発症しても気づかないことが多く、放置すると悪化の一途を辿ります。そこで、大切なのがフットケアです。

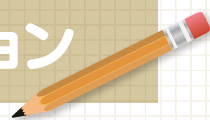


フットケアとは、爪を正しく切ったり、保湿などのスキンケアやマッサージなどの足のお手入れ方法のことをいい、専門的な知識と技術が必要です。魚の目、たこ、外反母趾などの痛みを伴うトラブルや、爪自体に異常があったり、爪の周りが化膿している場合も同様です。

このフットケアを実践するにあたり、私は平成30年4月にフットケア指導士の資格を取得しました。当病棟に入院中の患者様はもとより、他の病棟からも依頼があれば爪切りなどのケアを行っています。また、勉強会や爪切りのデモンストレーションをはじめ、ABI測定、ケア計画の立案、スタッフの指導など行い、患者様の異常を早期に発見し、重症化を防ぐことができるよう、三宝病院一丸となって努めています。



フットケア勉強会



清恵会病院では、地域の皆さまに病気とその予防について正しい知識を持っていただき、ご自身やご家族の健康増進に役立てていただくことを目的に市民公開講座を開催しています。

月1回のペースで開催しており、おかげさまでリピーターの参加者もおられるなど、毎回多くの皆さまに足を運んでいただいております。

会場は最大200名まで収容可能な広々とした講堂で、後方からでも見やすいように座席は階段状になっています。

今後も健康に役立つテーマで引き続き開催いたします。どなたでも自由に聴講できますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

開催のご案内は、院内ポスター・チラシ、ホームページで行っています。

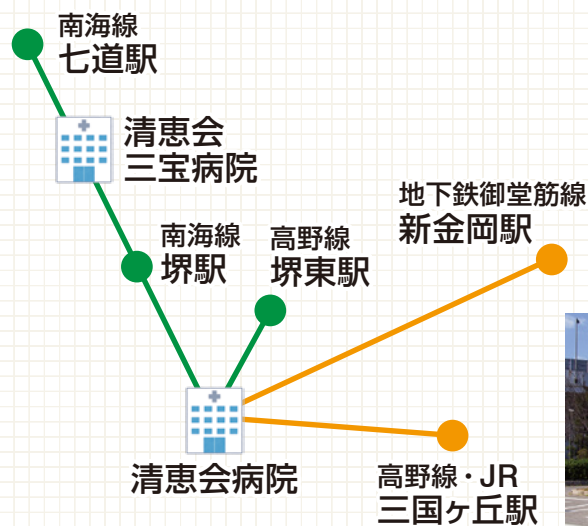


Topics 「毎月1回、講堂で市民公開講座を開催中！」

清恵会病院および清恵会三宝病院へご来院・ご入院される患者様やご家族のために、4つのルートでバスを運行しております。ぜひご利用ください。（時刻表は各病院またはホームページ等でご確認ください。）

Topics 患者様送迎 4ルートで運行中

※ご注意 車両がリフト付きではないこと、および走行中の安全確保が行えないため、車椅子でのご利用はご遠慮いただいております。ご了承の程お願い申し上げます。



クローズアップ!

清恵会の仕事見せます

vol.20 「呼気NO」ってどんな検査?

呼気NOってどんな検査?

呼気一酸化窒素(NO)濃度は気管支炎症の指標になります。喘息患者では炎症によりこの呼気一酸化窒素が多量に産生され、健常者に比べて呼気NO数値が高くなります。

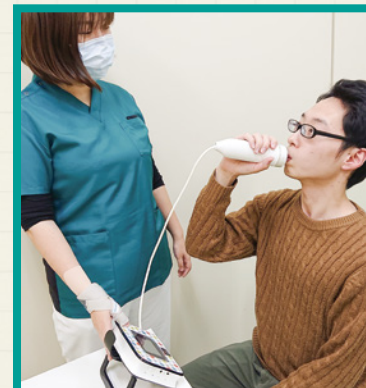
喘息ってどんな病気?

身体を守る免疫細胞が気道をずっと攻撃している状態です。そのため、長引く炎症で気道が狭くなり、咳や息苦しさを繰り返す病気です。

検査の流れ



1. 大きく吐いてください。



2. くわえて大きく吸ってください。



3. 同じ強さで長く吐いてください。

強く吐くのではなく、長く一定の強さで吐くのがコツです。



清恵会病院 検査科
辻 実和・牛造 彩花・宮下 茉莉奈



一酸化窒素ガス分析装置
NIOX VERO

お子さまでもわかりやすいように、アニメーション画面での検査もしています

清恵会グループのご紹介

法人本部

清恵会病院

急性期機能病院

〒590-0064

堺市堺区南安井町1丁目1番1号

☎ 072-223-8199(代)



清恵会訪問看護ステーション

訪問看護・訪問リハビリテーション

〒590-0065

堺市堺区永代町2丁目3番9号

☎ 072-232-6074

清恵会向陵クリニック

人工透析外来

〒590-0024

堺市堺区向陵中町6丁目2番11号

☎ 072-257-3131

清恵会三宝病院

複合型慢性期機能病院

〒590-0903

堺市堺区松屋町1丁目4番地の1

☎ 072-226-8131(代)

さんさんデイケア三宝

通所リハビリテーション

きらきら訪問リハ三宝

訪問リハビリテーション

〒590-0903

堺市堺区松屋町1丁目4番地の1

清恵会三宝病院

介護事業部

☎ 072-225-0066

清恵会医療専門学院

看護師・准看護師養成校

〒591-8031

堺市北区百舌鳥梅北町2丁目83番地

☎ 072-259-3901

清恵会第二医療専門学院

理学療法士・診療放射線技師養成校

〒590-0026

堺市堺区向陵西町4丁目5番9号

☎ 072-222-6226

広報誌ふれあい休刊に関するお知らせ

日頃は広報誌『ふれあい』をご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。

今号でリニューアル創刊から8年半を迎える広報誌『ふれあい』ですが、都合により当分の間、休刊とさせていただくこととなりました。

2020年7月に創立50周年を迎える弊法人としましては、広報の体制をしっかりと整備し、再び地域の皆様、読者の皆様へ医療と健康の情報をお届け出来るよう努めてまいりたいと考えております。何卒再刊まで今しばらくお待ちいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

